

自然科学講演会

『お茶の科学』

講師：加藤 美砂子 先生

お茶の水女子大学基幹研究院教授

日本人が大好きな緑茶は、*Camellia sinensis* というツバキ科ツバキ属植物から作られます。緑茶だけでなく、紅茶も中国茶も、この *Camellia sinensis* の葉から作られています。お茶の中には、カフェイン、カテキンのような二次代謝産物、テアニンという非タンパク性のアミノ酸が豊富に含まれ、独特の香りと味わいを与えています。このようなお茶の葉に含まれるカフェイン生合成に関する最新の知見を交えながら、お茶に含まれるさまざまな成分について紹介します。この講演では、サイエンスの眼によって見えてくるお茶の奥深い世界に皆様をご案内いたします。

日時: 12月9日(土) 15:00~17:00

会場: お茶の水女子大学理学部 3号館 7階大講義室

会費: 無料

申し込み: 12月6日(水)までに大学女性協会事務所へ

Tel: 03-3358-2882 Fax: 03-3358-2889 e-mail: jauw@jauw.org

加藤美砂子先生のご略歴

1983年 お茶の水女子大学理学部生物学科卒業

1985年 お茶の水女子大学大学院理学研究科修士課程生物学専攻修了

1988年 東京大学大学院理学系研究科博士課程相関理化学専攻単位取得満期退学

1988年 理学博士(東京大学), 1988年 東京大学医科学研究所文部技官

1995年 お茶の水女子大学理学部生物学科助手, 1999年 同大学院人間文化研究科助教授

2010年 同大学院人間文化創成科学研究科教授, 2015年 同基幹研究院教授 (現在に至る)

2016年 同学長補佐兼務, 2017年 同副学長兼務 (現在に至る)

受賞: 2001年 第3回守田科学研究奨励賞, 日本植物細胞分子生物学会奨励賞

主催: (一般社団) 大学女性協会 共催: お茶の水女子大学



地下鉄 丸の内線 茗荷谷駅下車 徒歩5分

有楽町線 護国寺駅下車 徒歩10分

南門は土曜閉鎖、東門(正門)とも学内掲示板があります
連絡先

〒160-0017 東京都新宿区左門町 11-6-101

(社)大学女性協会 科学研究奨励委員長 今野美智子

東京支部長

中山 正子